

限定モノ 西オーストラリア州の自然

知って得するパースの限定モノ大紹介!

6 ジンベイザメ

Whale Shark

パースの北に位置するエクスマウス (Exmouth) の海に、毎年4月～6月に期間限定で訪れるジンベイザメ。世界最大の魚類で、体長は最長でなんと18m! その大きさ、斑点のようなキレイな体の模様、そしておとなしい性格などで、世界中の人たちから愛されている。シュノーケリングで近くを泳ぐこともでき、その体験は忘れられない思い出になること間違いなし!

7 フェアリーペンギン

Little Penguin

オーストラリアの南部やニュージーランドなどの海域に生息し、WA州ではロッキングハム (Rockingham) のペンギン島 (Penguin Island) などで見られる。島は毎年9月中旬～6月上旬まで期間限定で一般に開放され、ちっちゃなペンギンたちの姿は、みんなの人気者!

8 クウォッカ

Quokka

ロットネスト島 (Rottnest Island) に生息する有袋動物で、島のマスコットの存在。その愛らしい姿は滞在者に大人気! 1696年に島を訪れたオランダ人がねずみと間違えたため、島は "Rottenest (オランダ語で『ねずみの巣』)" と名付けられたとか。WA州南西部の一部でも生息しているが、ロットネスト島が最も有名。

9 月の階段

Staircase to the Moon

毎年3月～10月の期間限定で、WA州の北西にある町ブルーム (Broome) などで見られる自然の神秘。海の潮がひいて干潟が出てきたところに月の光が差し、階段のように月に向かって続いているように見えることから、この名前がついた。1ヶ月の中でも満月後の3日間しか見られないといわれる稀少な現象は、多くの観光客を魅了している。



10 ウミガメの産卵

Turtle laying

ニンガルー・リーフ (Ninglo Reef) では、毎年12月～2月の期間に、アオウミガメ、アカウミガメ、タイマイ、ヒラタウミガメなどの産卵が行われる。繁殖地の環境再生プログラムに参加すると、産卵と孵化の感動的な瞬間を見ることができる。

11 ウェスト・オーストラリア・シーホース

Western Australia Seahorse

野生では主にWA州にだけ生息すると言われているタツノオトシゴで、州北西のダンピア半島 (Dampier Archipelago) から州南西のオーガスタ (Augusta) など、またはパースのスワン川下流でも見られる。一般的には口先に茶色のストライプ模様があるが、体表の色を変えられるため、異なる色の場合もある。体長は最高で22cm程度。

12 インド洋の夕日

Sunset

オーストラリアの中で、WA州でしか見られないものの代表格がインド洋に沈む夕日。海をオレンジ色に染め、少しずつ水平線に溶けてゆく太陽は、何度見ても感動モノ。

『西オーストラリア州の自然』ページで紹介した各スポットへのツアー参加や、お出かけにになりたい方は、こちらまでお問い合わせを!

※ Shops listed in alphabetical order

オーストラル・リムジン

Austral Limousines
マップ "EXPRESS" 内広告



M2000・カー・レンタル

M2000 CAR RENTAL
マップ "EXPRESS" 内広告



ブルー・トラベル

Blue Travel
P3の本誌内広告



ナビ・ツアー

Navi TOUR
P6の本誌内広告



グレイハウンド・オーストラリア

greyhound Australia
マップ "EXPRESS" 内広告



ピーターパンズ・アドベンチャー・トラベル

Peterpens ADVENTURE TRAVEL
P27の本誌内広告



シティ・トラベル・センター

CTC - CITY TRAVEL CENTRE
P27の本誌内広告



トップ・チケット

Top Ticket
P25の本誌内広告



エイチ・アイ・エス

H.I.S.
P5の本誌内広告



トラベラーズ・クラブ

TRAVELLER'S CLUB
P19の本誌内広告



ココス・インターナショナル

KOKOS INTERNATIONAL
P26の本誌内広告

